

【表紙】

2026年度

明治学院大学大学院

文学研究科フランス文学専攻博士前期課程

入試問題

専門・フランス語

*注意事項

1. 解答は、各問題についてそれぞれ別紙に記入すること。
2. 下書き用に1枚ずつ白紙を配布する。足りなければ監督者に請求すること。

【1】 以下は 2015 年のパリ同時多発テロをめぐるルポルタージュの一部で、ある被害者たちの証言をまとめたものである。下線部をそれぞれ日本語に訳しなさい。

著作権の関係で掲載できません。

Emmanuel Carrère, *V13. Chronique judiciaire*, Paris, Gallimard, 2024, [2022], pp. 50-51.

【2】全文を日本語に訳しなさい。

著作権の関係で掲載できません。

Georges Perec, *Penser / Classer*, Hachette, 1985, p. 112-113.

*1 Yabus : ヤーブス (1914-1986)、眼球運動について論考を残したロシアの研究者

*2 Stark : スターク (1926-2004)、アメリカの神経学者

*3 *une redondance opiniâtre* : 執拗な反復、頑固な冗長さ

*4 *balayage* : (画像信号の) 走査。ここでは動詞 *balayer* (掃く、掃除する) の名詞と重ねている

【3】次のうちから1題を選び、20行程度で答えなさい（選択した問題の番号を明記すること）。

- ① 幻想小説とSF（空想科学小説）の境界はどのような点にあると思うか。具体的な作品を2つ以上挙げ、自由に論じなさい。
- ② 芸術（文学、絵画、映画など、ジャンルを問わない）はどのように「偶然」の問題に取り組んできたか。具体的な作品をひとつ挙げて、その内容と意義、影響などを論じなさい。
- ③ 「ジェンダー」に注目して作品（文学、絵画、映画など、ジャンルを問わない）を分析するとはどういうことか。具体的な作品をひとつ挙げて、その内容や方法、意義などを論じなさい。
- ④ 文学作品を読むのに、「文学史」の知識はどの程度有用ないし必要であると考えているか。具体的な作品（文学、絵画、映画など、ジャンルを問わない）を挙げ、自由に論じなさい。
- ⑤ フィクションはどのように「歴史」の問題に取り組んできたか。具体的な作品を挙げて、自由に論じなさい。

【4】次のうちから2題を選び、それぞれ3～5行で答えなさい（選択した問題の番号を明記すること）。

- ① ルーブル美術館の成り立ちについて説明しなさい。
- ② 現代フランス語における単純未来の用法について、例を挙げて簡単に説明しなさい。
- ③ 「ヌーヴォー・ロマン」について、具体的な例をひとつ挙げて簡単に説明しなさい。
- ④ 「記憶」や「思い出」を主題とする作品（文学、絵画、映画など、ジャンルを問わない）をひとつ挙げ、簡単に説明しなさい。
- ⑤ 「古典主義」の作品をひとつ挙げ、その特徴を簡単に説明しなさい。
- ⑥ 美術における「抽象」について、具体的な例をひとつ挙げ、簡単に説明しなさい。
- ⑦ 日本におけるフランス文学の受容について、具体的な例をひとつ挙げ、簡単に説明しなさい。
- ⑧ « La déclaration des droits de l'homme et du citoyen » について、簡単に説明しなさい。
- ⑨ 「第一次世界大戦」を扱った作品（文学、絵画、映画など、ジャンルを問わない）をひとつ挙げ、簡単に紹介しなさい。
- ⑩ 「郊外」(banlieue) を舞台とする作品（文学、絵画、映画など、ジャンルを問わない）をひとつ挙げ、簡単に紹介しなさい。

【5】次のテーマから1つを選び、5行ほどのフランス語で自由に論じなさい（選択した問題の番号を明記すること）。

- ① Lire des œuvres littéraires en traduction
- ② Lire une pièce de théâtre, voir une pièce de théâtre
- ③ Écrire la maladie
- ④ Les chevaux dans les œuvres d'art
- ⑤ La littérature et le voyage

【表紙】

2026年度

明治学院大学大学院

文学研究科フランス文学専攻博士前期課程

入試問題

第2外国語・英語

*注意事項

1. 解答は、答案用紙に記入すること。
2. 下書き用に1枚ずつ白紙を配布する。

次の文章はカズオ・イシグロの小説の一節で、戦後の長崎に暮らす主人公の悦子が近所に住む佐知子という女と親しくなり、佐知子がひとりで育てている娘、万里子と初めて言葉を交わす場面である。これを読んで以下の問いに答えなさい。

著作権の関係で掲載できません。

著作権の関係で掲載できません。

Kazuo Ishiguro, *A Pale view of hills*, Penguin Books, 1983, p. 16-17.

*1 この時点で悦子は第一子を妊娠中であった。

*2 a fortnight 二週間

問 1. 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問 2. 下線部(2)を日本語に訳しなさい。

問 3. 下線部(3)について、

(A) ここで悦子が万里子の態度に対して抱いた感情は、第一段落の波線の部分 (a curious feeling of unease) に書かれた感情と同一の性質のものと思われるが、悦子にそうした印象を抱かせる原因となった万里子のふるまいはどのようなものだったのか。具体的に述べなさい。

(B) 悦子が万里子に抱いた感情はどのようなものだったのか、文章を最後まで読んで、簡潔にまとめなさい。